

全国から教員の聴講希望が絶えない人気授業に学ぶ

形態機能学に基づく ヘルスアセスメント 授業・演習の進め方と教授法

日常生活行動に基づく支援・思考枠組みのエッセンス



教材の適切活用、課題提示、発問など、
講義手順・演習支援のコツが具体的に学べる

大久保暢子氏 聖路加国際大学
基礎看護学・看護技術学 准教授

三重大学医学部附属病院での勤務を経て、1998年聖路加看護大学看護学部卒業、2006年同大看護学研究科博士後期課程修了。2008年より現職。日本脳神経看護研究学会 関東支部会 副会長。日本看護技術学会理事。「日常生活行動からみるヘルスアセスメント」(日本看護協会出版会) 編著。菱沼典子氏によって提唱された看護形態機能学に基づくヘルスアセスメント授業実践の第一人者。

東京	18年 8月5日(日)	飯田橋レインボービル
広島	18年 8月25日(土)	RCC文化センター
名古屋	18年 9月23日(日・祝)	日総研ビル
札幌	18年 10月6日(土)	道特会館

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 一般 18,500円 会員 15,500円
税 込 ※会員は日総研会員制・専門雑誌の年きめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数18人。

フィジカルアセスメントを援助技術につなげる
効果的な枠組みと学習支援のノウハウがわかる

プログラム

- なぜ、形態機能学なのか? 枠組みとしての優位性
 - 超高齢化社会における看護職への期待と役割
 - 情報収集とアセスメント枠組みとしての活用のしやすさ
 - 看護目標とケア立案のしやすさ
- 授業を成功させるために
～授業デザインの前提と学習支援
 - 学生のメンタリティの理解/ガイダンスと学習環境の整え方
 - メモの取り方と指南
 - 教材の選択と活用・作題・ペア学習・GWラウンド・コメントの注意点
 - 学生の主体性を引き出すための工夫/個別学習支援の方法
- 「ヘルスアセスメント」
授業・演習の進め方と指導エッセンス
～項目に沿った指導法・アセスメントまでの導き方
 - a) 「生きていることのアセスメント」
 - b) 「日常生活を支えるからだの機能のアセスメント」
 - c) 「日常生活行動とそれを遂行するためのからだの機能のアセスメント」
「息をする」「動く」「食べる」「おしっこをする」「うんちをする」
「コミュニケーションをとる」「眠る」「お風呂に入る」「子どもを生む」

※サブテキストとして活用しますので、「日常生活行動からみるヘルスアセスメント」(日本看護協会出版会)をお持ちの方はご持参ください。会場販売もごさいます。

日総研 14708 **検索**

ホームページ 毎週更新 現場から生まれた専門性を磨く研修と教材 日総研 **検索**

院内研修・OJT・基礎教育の実践誌

看護人材育成

教育担当の業務と役割支援

会員制 隔月刊誌
A4判 136頁
入会金 3,000円
年間購読料 22,216円 (共に税込)

6-7月号 特集

- 看護補助者の教育・研修 最前線
- 卒後2~4年目の実践スキル・役割意識・モチベーションUP

看護人材育成 **検索**

▶詳細はホームページで www.nissoken.com ●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書 形態機能学に基づく ヘルスアセスメント 授業・演習の進め方と教授法 [14708]	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所 TEL() - 〒 -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
	ふりがな	氏名 (受取確認者)		
↓参加地区に✓印を	生年月日 西暦 19 年 月 日	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください		送付先 自宅 ・ 勤務先
<input type="checkbox"/> 東京 8/5 <input type="checkbox"/> 広島 8/25 <input type="checkbox"/> 名古屋 9/23 <input type="checkbox"/> 札幌 10/6	お客様コード	役職・部署		
ご連絡をお送りします。メールアドレス				

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977 ★会員とは日総研会員制・専門雑誌の年きめ購読者です。
主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル **日総研会員はセミナー3,000円引き!**
※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細はwww.nissoken.com/privacy